

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

ステップワン湯本校

令和2年1月31日現在

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			・利用定員に対する設置基準は満たしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	●			・利用定員に対する設置基準は満たしています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			●	・玄関に段差があります。改善検討中。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●			・業務改善のための会議を開催し、様々なことについて話し合い、改善努力をしています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			・保護者様のご意見は全職員で共有し、検討すべき項目については会議等で話し合い、迅速に対応できるようにしています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●			・ホームページ上で公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			●	・当事業所では第三者評価を行っていません。
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			・内外の研修に積極的に参加できる機会が与えられていると考えます。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			・ニーズや課題を職員全体で検討し、放課後等デイサービス計画の作成をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			・数種類のアセスメントツールを必要に応じて活用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			・活動に当たっての留意事項や、注意点などの検討を職員全員で行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			・プログラムが固定化されないよう、季節にあったものを取り入れたり等、工夫をしています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		●		・課題については、職員全体で話し合い、個々の特性に合わせた物を設定し実施しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			・モニタリングや、振り返り等で本人に合った計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			・必ず打ち合わせを実施し、利用児童の確認、支援内容の役割分担等について確認し、職員間で情報を共有しています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			・特に気になったものについては、その日のうちに話し合い、それ以外については翌日の朝のミーティングを利用し、共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			・こまめに記録を取ることを徹底し、その結果を検証し、改善につなげていけるよう努力をしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●			・6ヶ月に1度以上のモニタリングを実施し、必要に応じた計画の見直し、作成をしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	●			・複数組み合わせ、スモールステップで成功体験を増やせるようにしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			・管理者、児発管が参加することを原則としていますが、より精通した者がいる場合には、その者が積極的に参加できるように努めています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	●			・学校側から情報を提供してもらえない場合がある為、保護者様から連絡をしてもらっている学校があります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			●	・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	●			・保護者様の同意を頂き、就学前機関との情報交換を行い、計画作成をしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			●	・年齢的に、移行した利用者様がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			・積極的に研修等に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			●	・普段と違う場所や、慣れない人との交流が苦手な利用者様が多い為、安定して過ごして頂くことを優先とし、今のところ交流や定型発達児との活動は行っておりません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	●			・参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●			・連絡帳を活用したり、送迎時に負担にならない程度の時間を使って状況や課題を話し合っています。必要に応じては、電話や事業所内での相談等を行って、共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			●	・ペアレントトレーニングは実施できていません。今後、職員の能力向上に応じて行っていきたいと考えています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			・契約時に説明し、変更等があった場合には、お知らせ等を配布し同意を頂いています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			・相談等にはチームで考え、助言や支援を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●			・保護者会を開催しています。話し合いの前に全員でゲームをしたりして、保護者同士が話しやすい環境作りをしています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			・苦情については、記録をし、職員会議等で話し合い検討しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			・ブログや会報（ステップワンだより）で活動内容等を発信しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	●			・個人情報については、社内研修を行い十分に注意するよう努めています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			・意思の疎通が難しい利用者様には、感情表現絵カードや、筆談等を用いて情報伝達を行っています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	●			・事業所内ではないが、近くの公園で法人主催のイベントを年2回程度開催し、利用者様への参加も呼び掛けています。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	●			・プライバシー保護、感染症予防、虐待防止、緊急時対応、苦情対応、健康管理、事故発生又は再発防止、身体拘束防止、非常災害の各マニュアルを作成し、保護者様には契約時に合意をもらっています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			・年2回実施。避難訓練計画書に基づき訓練を実施し、実施報告書を作成、それを検討し次回の訓練に生かしています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			・虐待防止研修会や、権利擁護研修会に参加したり、虐待防止マニュアルを活用し社内研修をおこなっています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	●			・必要な時には個別支援計画書に記載し、保護者様の合意を得ています。方法や時間については必要最低限となるよう職員間で話し合い決定しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●			・アレルギー情報については保護者様から情報提供をして頂き、医師の指示がある場合にはそれに従った対応をしています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			・ファイルにまとめ、職員誰でもが確認できるようにしています。

令和 元年度 保護者向け 障がい児通所支援自己評価表

ステップワン湯本校

20人中 16人回収(80%)

令和2年1月31日現在

環境・体制整備					
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	6	0	・室内で運動をするのには狭く感じる。 ・子供の人数に対して狭い感じがする。
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	5	0	
③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	5	1	無回答1 ・トイレに手摺が付いている。
適切な支援の提供					
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	15	1	0	・モニタリング時に保護者の要望を聞いて対応してもらえる。
⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	・色々な事ができて、子供が喜んでいる。
⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	6	1	無回答2 ・交流の機会があるのか分からない。
保護者への説明等					
	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	・書面でも口頭でも、毎回とても丁寧に説明がされている。
⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1	0	・連絡帳に書いたことに、毎回きちんと回答してくれる。
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1	0	・小さな悩みにも親身になって相談に乗り、助言をしてくれる。
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	3	0	・開催されていることは知っているが、予定があって参加できていない。
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	4	0	・以前、車酔いの件で相談した際、すぐに改善してくれた。
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	・連絡帳や送迎時の話などで、活動の様子や子供の状況を伝達してくれる。
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	2	0	・会報(ステップワンたより)やホームページで活動内容を知らせてくれる。 ・ホームページに自己評価表が掲載されている。
⑭	個人情報に十分注意しているか	14	2	0	・ホームページ等では、顔を隠すなどの配慮がきちんとされている。

## 非常時等の対応

非常時等の対応					
チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	0	0	・契約時に丁寧に説明してくれている。
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	2	0	・年に2回避難訓練が行われている。 ・よく分からない。
満足度					
チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1	0	・嫌がることもあるが、行ってしまえば楽しんでくれるので安心している。
⑱	事業所の支援に満足しているか	14	2	0	・子どもが一度も行きたくないと言わない。 ・楽しみながら通っているので満足。

### ● 其他のご意見・ご要望 ●

- ・バランスの結果の見方が分からない。
- ・毎回楽しそうに通っている。自分の居場所だと考えていると思う。
- ・出来ることが増えて、親として大変嬉しい。
- ・親の心配事のケアもしてくれて、ありがたい。

### ● 事業所より ●

アンケートのご協力ありがとうございました。

ご意見が多かった事項について事業所の考えをお答えさせていただきます。

#### ①のスペースについて

利用者様の中には、広い部屋で過ごすことが苦手なお子様もいらっしゃいます。

また、ステップワンでは室内で運動することは想定しておりません。(運動は屋外で行っています)

室内は、基本的に落ち着いて活動をする場と考えておりますので、仕切りを設ける等して周囲が気にならないような配慮をしております。

#### ②の職員の専門性について

職員の経験年数や役職、立場に応じて様々な研修会に参加し、日々より良い支援に向けて専門性の構築に励んでおります。

#### ③のバリアフリー化の配慮について

ステップワン湯本校では、玄関の段差(約5cm)以外はバリアフリーとなっております。

また、トイレも車いす対応の広さとなっております。

現在、車椅子のご利用者様はいらっしゃいませんが、今後いらっしゃった際には、玄関の段差は簡易のスロープで対応する予定です。

#### ⑥の交流等について

普段と違う場所や、慣れない人との交流が苦手な利用者様が多い為、安定して過ごして頂くことを優先とし、今のところ交流や定型発達児との活動は行っていません。

#### その他、ご意見・ご要望より

バランスの結果については、昨年も見方が分からないとのご意見がございましたので、モニタリング時に詳しくご説明をしております。また「ステップワンでやっていること」「ご家庭で出来ること」と分けて、書面でお渡ししております。

今回のアンケート結果を受け、改善が必要な項目については検討してまいります。今後も、保護者様のご協力を頂きながら、より良い支援を提供できるよう職員一同頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

ステップワン湯本校  
管理者 佐藤知世